

太公望の夏到来!

清流白川は、どこもかしこも、さあ、サオ、竿…。

7月3日解禁した夏の風物詩「鮎かけ」。太公望にとっては、まさに待ちに待った日です。当日は、明け方雨が、少々降ったものの、日中は、汗ばむ好天。

今年は「空梅雨」が影響して、川の水量が減ったため、鮎があまり移動せず、ポイントによって釣果にも多少違いがあったようです。

越原曲坂どりーむ下

広報 ひがししらかわ

1994
平成6年



No.397

人口の動き

—6月末住民登録人口から—

世帯数	906	世帯
人口	3,416	人
転入	12	人
転出	6	人
出生	1	人
死亡	2	人

先月と比較して5人増
昨年同月と比較して23人減



文化施設はなのき会館のオープン記念公演が行われ、梅雨空を吹き飛ばす盛況ぶりとなりました。

はなのき会館笑顔満開

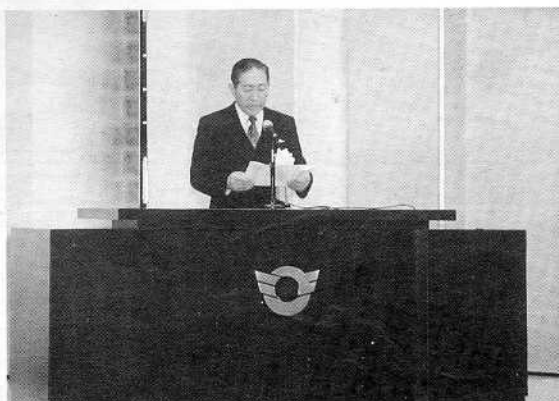
竣工式は6月15日

百余年にわたる村の永い歴史の中で後世に大きな足跡を残すであろうこの日、ステージに向かって一斉に、スポットライトがきらめいて、オープニングセレモニー檜茶太鼓の皆さんによる「真鶴太鼓祝い打ち」とシンセサイザーを加えた「白川清流登り打ち」が幻想的な照明に包まれる中、パチ使いも鮮やかに威勢良く響き渡り、竣工式の幕が開きました。

昨年の事業の中でもとりわけ大きな事業となった役場庁舎建設、文化施設はなのき会館建設、電話機・本部交換機が整備された有線放送施設、この三つの事業の完成を祝う竣工式が、六月十五日はなのき会館ホールにおいて盛大に行われました。

式には、梶原拓岐卓県知事、新藤秀逸岐阜県議会議長をはじめ村内外から多数の来賓の方々を迎えたほか、関係者など、四百五十人を超える皆さんが参加。式典では、あいさつ、各施設の工事経過説明などに続き、工事関係者や備品等の寄贈者の皆さんに感謝状や記念品が手渡されました。

間近に迫った二十一世紀に向けて建設された、村の中枢機関と文化施設。



竣工式であいさつを行う村長

折しもこの日は、あたかも村の前途を祝福しているかのような青空に包まれました。

900人が笑いの渦に…

「一回目が五百人、二回目が四百人、合わせて九百人が来場」。

無事に竣工式を終えたはなのき会館が、一般の皆さんへの「おひろめ」となったのは、その四日後の六月十九日（日）に行われた「オープン記念公演」です。

この初めてのイベントにあたっては一人でもたくさんの皆さんに、見てい

ただくために事前に各集落の事務嘱託員の皆さんを通じ、各戸へ「入場整理券」の配布を行うなど、担当した教育委員会も準備段階から大忙し。迎えた記念公演当日は、あいにくの雨。しかも、ときおり雨足が激しくなる悪天候でした。「車は、何台来るだろうか」「雨の影響は……」。とスタッフの気持ちも少々曇りがちのスタートとなりました。

この日は、正午からと三時半からの二回公演。一回目の公演は、十一時半からの開場となりましたが、十一時をまわったところから、少しづつ入場者が集まり始め、中学生が到着するころになると、受付係はてんでこ舞いの状態になりました。

使いやすい舞台でっせ!!

「素晴らしい舞台にびっくり」これは、大助・花子ご二人から開口一番飛び出した言葉です。

広報では、プロの目から見て、はなのき会館はどんなふうに見えるかを知るべく、一回目の公演が終わった後、お休み中の大助さん、花子さんの楽屋を直撃インタビューしてみました。

「広さといい雰囲気」とい私らのような演芸をやる者にとつて、ちょうどいい大きき。ほんまに

使いやすい舞台だと思えますわ。今までに何回も、この東白川村よりもっと過疎の進んだ山村へも呼ばれたことがありますが、こういう整った施設はまずお目にかかりませんね。山村で行うときは、本当に新鮮な笑いがもたれるんですけど、ここの人も本当にのりのいい人ばかり……。将来を担う子どもたちが、夢をつかむきっかけを見つけたら、大人たちが夢を失わないようにするために、こういう施設を作られることは、貴重なことなんじゃないですか……。

が、前日までに入念なりハーサルを行っていたにもかかわらず、皆さんの動きがよすぎたためか、あやめ会ほか四つのサークルが予定より二十分近くも早く終わってしまうといった初めてならではのハプニングもありました。

文化協会に続いて行われたのは、中学生のコーラスです。二、三年生九十三名が、「レッツ・サーチ・フォー・トゥモロー」、「ふるさと」、「大地讃頌」の三曲を美しいハーモニーで奏でました。ふだんから歌い慣れている曲ばかりだったそうですが、広い会場ということもあってか少々緊張ぎみだったとか。それでも歌い終わったあとには、「広い会場で気持ちよく歌えました」といった感想も聞かれ、中学生たちにもはなのき会館は気に入ってもらえたようでした。

第二部は、お待ちかねの吉本興業による漫才とマジック。出演は、若手漫才やらんぼらん、マジックのジョニー広瀬、取りは、宮川大助・花子による漫才。生の迫力に集まった皆さんは大喜び。広い館内が揺れるような笑い声に包まれました。

ちびっこのお楽しみは8月7日

「全てが初めての試み」でしたが、記念すべき第一回公演は、大成功に終わりました。

今回は、大人中心の内容でし

たが、子どもたちのオープン記念イベントは夏休み中の八月七日、子供会を中心に、それ以下のちびっこのたちにも参加してもらおう映画会を予定しています。詳しい内容については、決まり次第チラシなどでお伝えしますので、楽しみにお待ち下さい。今年「文化元年」は楽しさ目押しです。

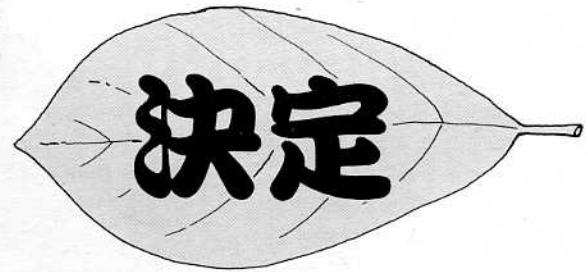


宮川大助さん、花子さん



アイデア朴葉料理

優勝 「花かざり朴葉ずし」
黒渕四ツ葉会の皆さん



これぞ朴葉ずし

優勝 島倉浪子さん・久美子さん



第1回朴葉ずしコンテスト



審査員の皆さんも一苦労

市からという参加者も含め、九十二点が集まりました。当日受付は、八時三十分から。おそらく前の晩から作成に余念がなかったであろう、自信たっぷり参加者たちは、自慢の朴葉ずしや料理を会場に展示。こもれびの館は、あの何ともいえない朴葉の香りに包まれました。

出展は二部門 あわせて92点

はなのき会館において、竣工式が行われた六月十五日、こもれびの館では、村で初めての試みである「朴葉ずしコンテスト」が行われました。

今回のコンテストでは、元祖朴葉ずしを決定する「これぞ朴葉ずし部門」と朴葉を使ったアイデア料理を競う、「アイデア朴葉料理部門」の二部門を実施。当初「果たして何点くらい応募があるのだろう」と心配していたスタッフの気持ちをよそに、遠くは岐阜

村の定番郷土料理といえ、何と云っても「朴葉ずし」。ご家庭で、いろいろな工夫をされておられると思いますが、この自慢の朴葉ずしを競うコンテストが、六月十五日行われました。

この日の審査にあたったのは、

タウンクリエーターの松村みち子さんを始め六人。この中には、もちろん村の料理を審査するわけですから、



東海テレビも来村

村内の村老連から安江麻一さん(下親田)、婦人会から安江春子さん(大明神)のお二人、さらに村出身者として村人会を代表し、東京から今井勝二さん、中京から安江太さんが駆け付けて下さいました。

また、審査をするのはこの六人ばかりではありません。今回のコンテストは、一次審査と二次審査があり、一次審査を通過した各部門五点を再度六名の審査員が決選投票をして入賞を決定しましたが、一次審査では、出展者全員が作品を見て、試食して公平を期するため、各自三票まで投票できるシス

テム。開会式に引き続いて行われた一次審査は、さながらテレビのグルメ番組を見ているかのよう、会場のあちこちで、「朴葉ずし評論家？」の皆さんが賛否両論。審査会場は、まさに「厳正なる」という言葉がぴったりとなりました。

梶原岐卓県知事

も特別審査

正午を過ぎたころ、竣工式を終えた梶原拓枝卓県知事と新藤秀逸岐阜県議会議長のお二人がコンテスト会場を訪れました。

会場では、二次審査が終了し、後は最終結果を待つばかりの状態。お二人は、審査委員長を勤めた松村みち子さんの説明を聞きながら、ひとつひとつの作品を熱心に見学。梶原県知事からは、「伝統料理を残そうとする村の皆さんのパワーを感じるとともに、皆さんの愛する郷土料理を村外や県外に

どんどんPRして欲しい」と激励。一行はこの後、昼



熱心に説明を聞く梶原知事

食で「長寿膳」に舌鼓。この長寿膳の命名は、一昨年せらぎ荘の竣工式に来村された梶原知事のこ とばから出たもの。「昔懐かしい味」と長寿膳の評判も朴葉ずしに負けず劣らず好評のようでした。

ふるさとの味を守っていききたい

最終審査の結果、下の表のように二部門三点づつ合計六点が入賞しました。アイデア料理では、味はもちろんその企画力など、比較的審査は容易だったかもしれませんが、元祖を競う、こ

国際色豊かなコンテスト?

「アイデア朴葉料理部門」にはいろいろな作品がありました。正 確に言えば「元海外」というのでしようが、白川町佐見に嫁いでいる今井オンマーチョさんの作品です。

当日都合でご本人が欠席されたため、広報では後日電話による取材を決定。出展作品は「モンペートウ」といって米の粉を水で練って餅状にし、中にピーナッツやヤシの実、黒砂糖を入れ朴葉に包んで蒸したものだ。ふるさとミヤンマーではおやつに食べるものとか。お国では、バナナの葉を使うそうですが、朴葉に似た大きな葉を使う地域もあり、日本では朴葉を見て「これは使える」と思ったそうです。

現在、二児の母親である今井さん、お子さんにも好評な料理の一つのようです。

れぞ朴葉ずし部門の審査はかなり難行したようです。審査員の講評でも最終的には「伝統や家庭の味をいかに守っているか」という点が重要なポイントになったとか。皆さんは、自分のご家庭で食べる朴葉ずしが、一番おいしいと思いませんか。きつとそれは長い間その味に親しんでいるからです。各家庭でいろいろ工夫をし、大切に伝えられたこの愛すべき郷土料理。これを後世に残すことこそ最も大切なことではないでしょうか。

おばあちゃんから同じ味付けです

「とにかく結果を聞いてびっくり。いつも家で作っている朴葉ずしと同じですよ。素朴な感じがよかったのかもしれません」と話してくれたのは、見事「これぞ朴葉ずし部門」で優勝した島倉浪子さん、久美子さん（西洞）。今回出展された朴葉ずしの具は、さし、しぐれ、キャラブキ、しいたけ、しその実、でんぶ、ピーマン漬、しよが、山椒。「いつもは卵も入れませんが、悪くなるといけないから入れませんでした。特に気をつけることなどありませんが、山椒は必ず入れますし、盛り付けは見栄えを考えますね」。また、味の秘訣について「味付けは計量カップなど使ったことはいりませんし、亡くなったおばあちゃんに習った通り全部分量ですよ」とのお答え。のせる具も味付けもほとんどこの家庭とも違わない感じですが、おばあさんから浪子さんへさらに久美子さんへとお嫁さんに引き継がれた島倉家の家庭の味が今回の評価につながったのではないのでしょうか。

島倉浪子さん・久美子さん



コンテストの結果

- これぞ朴葉ずし部門（敬称略）
- 優勝 島倉浪子・島倉久美子〔知事賞〕（西洞）
- 準優勝 三代グループ田口二三子（平）
- 第3位 神戸啓子（平）
- アイデア朴葉料理部門（敬称略）
- 優勝 「花かざり朴葉ずし」〔知事賞〕黒淵四ツ葉会（黒淵）
- 準優勝 「東白川美人」長尾厚子（白川町）
- 第3位 「インド人もびっくり」安江和代・今井鶴代（中通）

おしらせ

こんにちは 社協です

社協では毎月一回「心配ごと相談所」を開設し、悩みごとや心配ごとのない楽しい生活を送っていたり、よく努めています。相談員さんは民生委員六名の方です。相談内容は外部に漏れることはありません。原則として十日に開設しますが、変更、場所等は有線放送でお知らせします。お気軽にご利用下さい。

納税は、郵便貯金 自動払込みで

役場では、納税者の利便を拡大するため、郵便貯金自動払込み（口座振替）の利用範囲を拡大し、このほど郵政省と契約しました。

今までは村県民税と固定資産税のみが利用可能でしたが、新たに軽自動車税、国民健康保険料、国民年金保険料、有線放送使用料、水道料金が利用できるようになりました。振替は該当月の二十五日に行い、落ちなかつた場合の再振替は翌月五日の予定です。（十二月は振替が二十日、再振替が三十日）利用は今月からできますので、希望される方は東白川郵便局か最寄りの郵便局へお申し込み下さい。

甲種防火管理者資格 取得講習会が開かれます

可茂消防事務組合では、来る八月二十三日（火）から二十六日（金）にかけて平成六年度甲種防火管理者取得講習

会を実施します。

【日時】平成六年八月二十三日、二十四日（中消防署・東消防署管内の事業所など）平成六年八月二十五日、二十六日（南消防署管内の事業所）午前八時三十分より受付。
【場所】美濃加茂市加茂川町三十七ー七 可茂消防事務組合消防本部 三F大会議室
【受講料】三千元
【受講手続】七月二十九日までに東消防署（白川町）へ受講料を添えてお申し込み下さい。なお、定員は百八十名で定員に到達しだい打ち切りとなります。

警察官を 募集しています

岐阜県警察本部では、来春採用予定の警察官を募集しています。警察官の仕事は、大きく分ければ、刑事、警備、防犯、交通などに類別することが出来ます。治安を守る大切な仕事警察官を目指してみませ

んか。

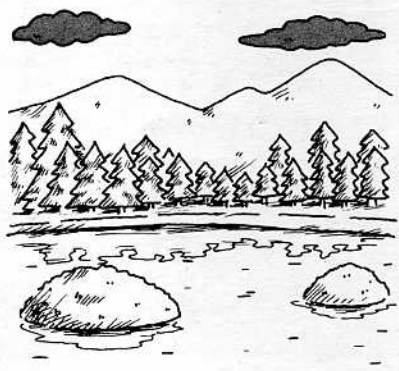
今回の募集対象は、昭和四十年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた高校卒業程度の人です。
【願書の受付】八月十五日（月）～九月一日（木）
【一次試験日】九月十八日（日）
【二次試験日】十一月一日（火）～十一月二日（水）
※採用試験に関する問い合わせは、〒五〇〇岐阜市藪田南二一ー一 岐阜県警察本部警務課人事第二係（☎〇五八二（七一）二四二四（内線）二二四五）テレフォンサービス（☎同（七一）六六〇五）

児童手当制度を 存続ですか

児童手当は、児童を養育している人に手当を支給することにより、家庭生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。支給対象は3歳未満の児童を養育している方です。（所得が一定額以上の場合には所得制限により支給されません。）出生や住所変更などがあった場合は届出が必要で、詳しくは役場住民課（有線二一五一）までお問い合わせ下さい。

森と湖に親しむ旬間
7月21～31日

森と湖の
やさしさ
伝えよう



information

保健婦だより

楽しみながら「健康づくり」なんてつたつてアウトドア！

①親子で遊ぶ
いつもファミコンじゃ子どもにかなわないお父さんも、野外では一歩リード。ふだんはめつたにできない木登りやターザンごっこも、ここぞとばかりに挑戦。ただ、裸足になつて土の上を歩くだけでも、子どもたちの顔はキラキラします。

②ファミリキーヤンプ
これぞ定番。心静かに自然の息吹を感じ取れば、イライラも解消。家族とのコミュニケーションもたつぷり取れますよ。

落雷による故障停電の対応について

暑い夏の訪れとともに、雷の季節がやってきました。

この時期、落雷による故障停電などが多くなっています。電気は、雷が発生しても送電され続けます。そこで次のことに注意してお過ごし下さい。

①万一に備えて、ワープロパソコンなど大切な電気機器はコンセントを抜きましょう。

②雷がアンテナ線を伝って入ることも、まれにあります。アンテナ線を外しておくとういでしょう。

③切れた配電線には、絶対触れないようにし、最寄りの中部電力へご連絡下さい。また、係員が到着するまで人が触れないよう注意して下さい。

④配電線や送電線に落雷し、停電することがあります。二、三分たつても停電が続いている場合は、最寄りの中部電力へご連絡下さい。

⑤病院、養魚場、養鶏場など、停電すると重大な被害が予想される方は、非常用自家発電装置をお奨めします。

【連絡先】中部電力白川サービスステーション（☎（二）一〇七四）まで。

国民年金ふれあい写真コンクール募集中

県と県国民年金地区委員協議会では、「ふれあい写真コンクール」を実施します。

【テーマ】「ふれあい」

【サイズ】カラー・四ツ切り

【応募方法】応募票に題名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し作品に添えて応募して下さい。

【締切】九月二十二日（木）

【応募先】〒五〇〇一七〇岐阜市藪田岐阜県庁内国民年金課「ふれあい写真コンクール」係

※詳細は役場住民課まで。

けいじばん

【戸籍】（敬称略）

●お誕生おめでとうございます

（陰地）松岡 正道 } 佑佳（長女）
みさえ

●いつまでもおしあわせに

{ 伊佐治直哉（白川町）
藤掛 美智（日向）
田口 幸樹（白川町）
安江 美香（中通）
今井 明義（陰地）
前田由美子（笠松町）
安江 好久（平）
小倉智恵美（大沢）

●おくやみ申し上げます

小池 三尾 57歳（中谷）
今井 きき 91歳（下野）

【善意】（敬称略）

【保健センター備品購入指定寄付】

現金30万円＝小池正二（平）

【社会福祉協議会へ】

現金10万円＝今井嘉造（下野）



シンボルマーク

花フェスタ'95
前売入場券
好評販売中

ゆめかちゃん ゆめとくん



マスコットマーク

来年、四月二十六日（水）から六月四日（日）まで四日間わたつて、可児市の県営可児公園（花トピア）で行われる『花フェスタ'95』の前売入場券と期間中何回でも入場可能となるパスポートを役場で販売しています。

●前売入場券 ●パスポート

・大人（18歳以上）

千円

三千円

・高校生

六百元

二千円

・シルバー（70歳以上）

六百元

二千円

・小中学生

四百円

千五百円

なお、期間中パスポートか入場券を持って花フェスタ'95 タイアップ施設を利用すると入場料割引などが受けられるお得な特典もあります。

※購入と詳しいお問い合わせは、役場振興係まで。

TOPICS

大会

実力伯仲！ 東白川村消防操法大会



優勝した第1ポンプのみなさん

六月十二日、第三十回村消防操法大会が、総合運動場で行われました。

消防団が、一本化になって初めての今大会。実力も伯仲し、熱戦が繰り広げられました。

大会の成績は次のとおりです。(敬称略)

- ▽ 小型動力ポンプの部
 - 優勝 第二部 第一ポンプ
 - 第二位 第一部 第五ポンプ
 - 第三位 第一部 第四ポンプ
- ▽ ポンプ自動車の部
 - 優勝 第一部 ポンプ自動車

▽ 個人表彰 (優秀賞)

▽ 小型動力ポンプの部

- 指揮者 安江 正明 (下親田)
- 一番員 村雲 辰善 (下親田)
- 二番員 今井 輝久 (神付)
- 三番員 古田 晃裕 (久須見)

▽ ポンプ自動車の部

- 指揮者 安江 孝洋 (平)
- 一番員 (該当者なし)
- 二番員 田口 輝久 (中谷)
- 三番員 安江 武司 (陰地)
- 四番員 安江 雅次 (柏本)

更新

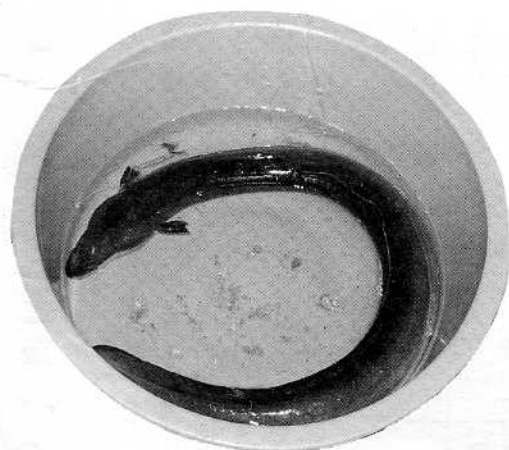
捕った本人が一番ビックリ 記録破りの大ウナギ

「重さ二三〇〇g、体長一〇七cm」という大ウナギがこのほどギネスに届けられました。

このウナギを捕まえたのは、大沢の今井房雄さん。もちろんこれまでのウナギのギネス記録(重さ二〇五六g・体長一〇〇cm)を堂々の更新となりました。

実は、平成四年に記録が破られるまで、ウナギの部門での記録保持者は、今井さんでした。ところが二キを超えるウナギが捕まったため、その時は、「本当に二キを超えるようなウナギが白川にいるのだろうか」と思ったそうです。

今井さんは、「ステバリ」の時期になると毎年楽しみで行っていますが、この大ウナギが捕まった日までは、不発続きだったとか。その日は目印が流れており、捜したところこの大ウナギに遭遇。悪戦苦闘の末、捕獲に成功しました。



※注 バケツではありません。トライです

保存

歌舞伎の灯を守るため 頼もしい組織が誕生



新しい舞台で、けいこにも熱が入ります

去る、六月二十八日、はなのき会館において東白川村歌舞伎保存会設立総会が開かれました。かつて娯楽の中心をなした農村歌舞伎が、時代の流れとともに姿を消したのが昭和三十年ころ。昭和五十年になって歌舞伎の復活を願う人々の熱い気持ちの中「東白川村歌舞伎愛好会」が結成。二年後の五十二年に「復活第一回公演」を行って以来、昨年までに連続十七回を数えています。

これまでは愛好会ということもあり、役者から裏方、事務的な面まで全員で割り当ててきたため、組織的な面で継続が難しくなりました。郷土歌舞伎の灯を消さないためにしっかりと組織をつくろう。これが保存会への第一歩でした。設立総会の日までに集まった賛同者が約二百六十人。転換期を迎えた、郷土歌舞伎。十八回目の本年は、新しい体制のもと新舞台はなのき会館で上演され、新時代の幕が開けます。なお、総会の席上選任された保存会役員は、次の方々です。(敬称略) 会長 今井啓市(陰地) 副会長 牧野吉貴(日向) 青山吾郎(平)

話題集まれ!

発表

広い会場で自分の思い
を力一杯主張

青少年の主張大会



広い会場で堂々と

今年で十六回目を数える「青少年の主張大会」が、六月十一日、新装したはなのき会館で行われ、十一人が熱弁をふるいました。今年の主張大会に参加した皆さんが、

テーマとして選んだ題材は、大きく二つに分けられます。「環境問題」と「高齢化社会問題」です。いずれもこれからの私たちに村にとって避けて通れない課題。小学生、中学生、高校生（ジュニアリーダー）さらに青年とこれからの村を担う世代がこうした課題に対し、真っ向から堂々と自分の意見を主張しました。

七月四日、八百津町で行われた「第六回小学生話し方大会」の代表に選ばれた安江良介さん（6年生・上親田）の主張「宇宙人に出会ったら」の一部を紹介しましょう。

「あつ、UFOだ!」
ぼくが初めてUFOを見たのは、確か去年の秋ごろ加子母へ出かけたときのことでした。その日は雲が少なくよく晴れていました。と、その時、白く光る物体が空を飛んでいたのです。その後、一秒もたたないうちにその物体はスッ

ーと消えてしまいました。あれはきっとUFOだとぼくは信じています。

（中略）もしUFOに宇宙人が乗っているとしたらぼくは出会ってみたいのです。そして、UFOを作れるほどのハイテクノロジで、今、世界の規模で問題になっている環境破壊を食い止め、元の姿に戻して欲しいと思います。

今、地球では数えきれないほど環境破壊が起こっています。無計画な森林伐採。ブロンガスによるオゾン層の破壊。特にこのオゾン層に穴があくということは、太陽から発せられる生物には有害な「紫外線」が、地球に降り注がれることとなります。この紫外線によってアメリカでは、二千万人もの人々が皮膚ガンで死ぬと発表しているのです。こんな恐ろしいことを起こしかねないオゾン層の穴を、宇宙人のハイテクノロジでなんとかふさげないものでしょうか。（中略）環境破壊で一番迷惑をかけたのが、動物ではないでしょうか。森林伐採で住みかを奪われた鳥や熊、大型動物までもが絶滅の危機に追いやられています。もし動物たちが言葉を話すことができれば、きっとこういうかもしれない。人間なんて大キライだ!」



安江良介さん

動物たちが、本当にこんなことをいいださないように、一秒でも早く環境を立て直さなければなりません。何しろこれからは、ぼくたちの時代なのだから真剣に考え、行動をし、この地球を守っていききたいです。」

叙勲

永年の功績をたたえ
小池正二さんに勲五等瑞宝章



小池正二さん

平の小池正二さんが、この春の叙勲で勲五等瑞宝章を受章され、去る五月六日、県庁において伝達式が

行われました。

小池さんは今年、満七十九歳。この章は、四十有余年にわたり地方自治振興に尽くされた大きな功績が認められ、晴れて受章となったものです。

小池さんは、昭和十五年、激動の時期に役場に奉職以来、議会書記、選挙管理委員会書記など重要な職務を歴任され、昭和三十年には、東白川村収入役に就任。以後昭和五十四年に退任されるまで実に六期二十四年の永きにわたり、村の育成発展に尽力されました。

また、退任後も住民の良き相談者として努力してこられました。

収入役在任中は、長期にわたる安定した財政運営には、自主財源の確保がなによりという認識から村有林の計画的な管理運営を提唱されるところにも東白川病院の建設や母子健康センターの建設、保育園建設など村の社会福祉面の事業推進のため、財政支援策に苦慮しながらも陰で支え、常に住民の立場になって行動し、先見の明をもって事業を推進してこられました。



小学校プール開きより

今月の笑顔さん

みんなが公園…のよつたなページ

「毎日充実した日々を
過ごしています」

教育委員会 安江祥江

みなさん、こんにちは。四月から教育委員会
で臨時職員としてお世話になっている安江祥江
です。

この春に学校を卒業したばかりの社会人一年
生で、悪戦苦闘しながら毎日頑張っています。

この秋から、AETと図書関係の仕事を担当
させていただくことになり、仕事を覚えるかた
わら、学生のころを思い出して辞書を片手に、必
死になって英語を勉強している毎日ですが、休
日には時間を見つけてはショッピングがたど
ライブに出かけたり、英語の勉強もかねて大好
きな映画を見たりして、のんびりと楽しく過ご
しています。

仕事の面では、まだまだ半人前なので不慣れ
な点も多くいろいろとお世話になると思います
が、「若さ」と持ちまへの「明るさ」で頑張っ
ていますので、これからもどうぞ
よろしく願います。



安江祥江さん



職場から

トマト選果場

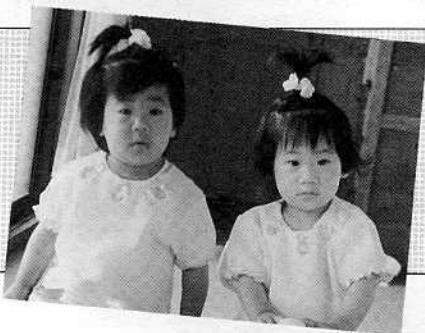
今年も、
夏秋トマト
「桃太郎」
の季節がや
つてきまし
た。

陰地のト
マト選果場
は、いよい

よ出荷が本番です。

今年最も早く出荷があったのは、
六月二十七日。全体的なペースは、
例年に比べ十日くらい早いとか。

農作物にとって、水は必要不可
欠。今年の梅雨が「空梅雨」だけ
に、トマト作りへの影響をJAの
桂川明義さんに伺ったところ、暑
い日が続いているため、全体的な
出荷ペースが早く、年間を通して
考えると豊作になるのではないで
しょうか。このまま晴れが続くよ
うだと水不足となつて後半に影響
が出るのではと心配しています。
「水不足」に悩むのは人間ばか
りではないようです。

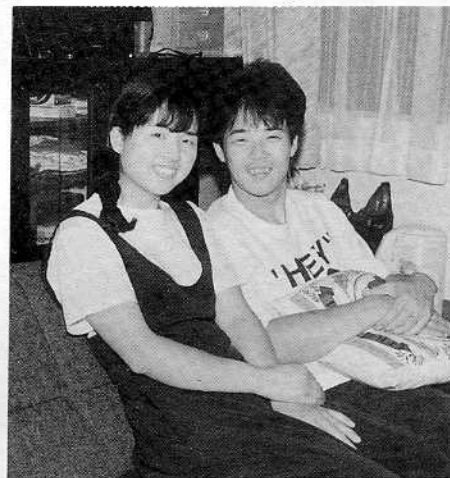


▶ 苅田梨都子ちゃん
夏都子ちゃん(右)
(光行さん・喜美子さん
長女・二女・曲坂)



▶ 古田佐奈恵ちゃん
(正貴さん・忠美さん
長女・柏本)

2 ツーショット 新婚さん



安江好久さん・智恵美さん(平)

「仕事が縁でゴールイン」。今月のツーショットは、六月十八日に結婚式を挙げられたばかり、新婚ホヤホヤの安江好久さん・智恵美さんご夫妻を紹介します。お二人は、岐阜部品にお勤めのいわゆる社内恋愛。ともに同じセクションにいたことが、出会いのきっかけでした。付き合いはじめのころは、照れもあってか、ばれないように職場内に秘密にしていたそうですが、「それも時間の問題。すぐに『交際発覚』となったとか。

約一年半の交際の末、ゴールインしたお二人。「優しいところに惹かれました」とは、奥さん智恵美さんの話。結婚して一か月あまり、今のところは、結婚前とあまり変わらず友達のような雰囲気とのこと。お子さんは？の質問に、「三人くらいは欲しい」と話す奥さんに「天からの授かりものだから」とはご主人のご意見。大好きな鮎かけにも奥さんを伴って出掛けるといふ仲のよいご夫婦です。

今月のことば

私は戦争がまだ終わっていないとはっきり言いたいですし、犠牲者の慰霊も行はれずに置きっぱなし。

中国にはまだ何千人もの残留者が(中国残留婦人青木聰子さん72歳山形県出身)

集落めぐり 陰地

「陰地」という地名は、直訳すれば「日陰げの土地」「日当たりの悪い土地」といった意味があるようです(「ふるさとのことば」より)。

この地には、水稲・野菜育苗施設、トマト・ナス選果場、さらに農産物加工施設もあり、今や村の農業を考えるうえで欠くことのできない施設が集中する中心地域。また、国道二五六号線が全線開通すれば、昨年完成した瀬音公園沿いに道路が走り、観光スポットとしても大きな期待ができます。

ところで、陰地といえば、記憶に新しいことに、昨年の「陰地遺跡の発掘調査」があります。当初、目新しいものは何も出ないのでは、と思われていたこの遺跡から村で最も古い縄文時代の住居跡が発見されました。村で一番最初に人が住んだ所は、この陰地なのかもしれません。

ホットアケビ



下親田の村雲芳巳さん宅付近にツチアケビの花が咲きました。一見変わったこの植物、実がアケビに似てしかも土から生えることからこの名がついたとか。全体が淡黄色で秋につける真っ赤な実は湿疹などの薬にも使われるそうです。



図書室発・あなたへ

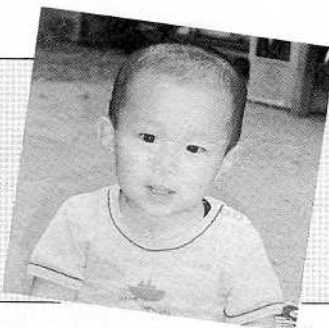
なぜ？女は結婚すると親が四人になるのに、男の意識上の親は二人。ましてや病身の親、老いた親を介護するとなると嫁娘そして妻の肩に。どうして女ばかりが年老いた親を看なければならぬのか。聞きたくない、知りたくない、でも、逃れられない。他人になった元男との共同生活の、体験記です。



老親を棄てられますか 門野 晴子著



わが家のスター



▶桂川 亮くん (公幸さん・孝枝さん 二男 大明神)

子供らの御輿の弾む掛け声に居間をとび出し垣間見るわれ安江 香

○父子二代続けて植えし芝桜道行く人の心なごます 安江 化平

○棟上げせし太き柱の一本に巻きし紅白の布あざやけし 今井 かな

○杳き日の田植唄びつつ広き田に機械植えせし苗の補植す安江 澄

○足腰のいとも丈夫な老女なりき死亡の欄にその名小さし小池 弘子

○山山の谷間吹き抜け初夏の風柳の綿毛部屋に運びく 安江 龍玉

○更衣の日の待遠しなつかしき母の手織の単衣を着むと 三戸 さり

○買いだめの愚かさ見せて外米を捨てる人あり画面に映る安江 節子

○病める子の髯の口の辺拭きやれば幼なかりし日浮びこみあぐ 安江とくよ

早瀬 久子

新茶摘む八十路の母を氣遣ひて休み時間を長く共にす 安江 順子

○ジャガイモの土寄せすれば葉の上の紅娘は死んだ振す 菊田 清美

今迄は遠くで眺めし一夜城今日孫と来て天主に登る 若井のぶゑ

草花の香りを運ぶ風ぬるみ脚の痛みも今朝や弛む 安江 守平

梅雨入り待ちわびし雨降り出でて萎れた草花息吹き返す 安江すみよ

又一人身罷りますと聞きし日を氣を取り直し仕事にと立つ 今井 米子
(せせらぎ荘にて)

敗戦時敵地に在りし我が身なり内地に残し来し責を負いつつ 田口 英子
(母の遺稿集より)

○風ぎている海の青さの向うには核施設ありとききて戦く 伊藤 美枝

○通勤の車途絶えし夕時を天空高く半月を見る 伊藤 重雄

卯の花の一葉ちぎりて糸ひきの仕事見せくる艶よき媼 伊藤 重雄

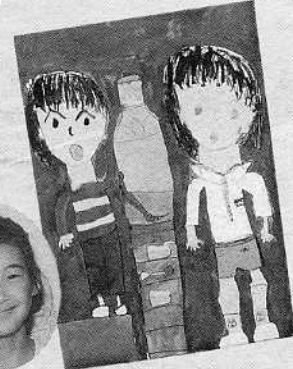
あなたも作品をお寄せください。●偶数月の二十日までに神戸伊藤重雄宛に出して下さい。

発表の作品



▲「まいちゃんのかお」
越原保育園 やすみさきちゃん(黒瀬)

▲「ゆうきくんのかお」
越原保育園 かりたかゆきくん(曲坂)



▲「初めてまむしを見たよ」
東白川小学校4年生 今井可奈子さん(平)



▲「にわとりに
えさをあげたよ」
東白川小学校1年生
大坪友里江さん
(上親田)



「自画像」
東白川中学校
3年生



今井由美子さん(西洞)
[県美術展入選作品]



▲「自画像」
東白川中学校3年生
今井智明さん(陰地)
[県美術展準入選作品]



はなのき会館がオープン、竣工式、セレモニーに多彩な行事が生まれ、村民参加の文化の拠点としてスタートした。『はなのき会館』というの、とってもいい名前、と

ころで『はなの木』この木どんな木、どんな花? はなのき会館前のシンボル『はなの木の大木』を一度ご覧下さい。

▼太公望の季節到来! 昨年は、冷夏や稲作不作に加えて、鮎漁も不作だったとか。天候のせいでしょうか。今、白川の清流には、鮎がスイスイ...

ちよつと気になるのが、『鮎』の集団行動です。縄張りを忘れた鮎たちに似ている人間社会、ひとり歩きができない青少年、ひとり歩きをして欲しい太公望。さてさてこの夏の成果はいかに...。▼村にJリーグチームが産声? 今やスポーツの花形はサッカー。人気の波に乗って若者が集う。新しい真つ赤なユニホーム。選手の姿は、さしづめグランパスかアントラーズ。さて、そのチーム力のほどは...。温かく見守りましょう。(Y)